

第3回

日本ディサースリア臨床研究会主催

STのための

会員限定

ミニレクチャー

声門閉鎖不全に対する評価および音声治療
—VFEを中心に—

声門閉鎖不全を生じる疾患として、加齢性声帯萎縮や片側声帯麻痺などがあげられます。従来、声門閉鎖不全に対する音声治療手技として硬起声発声、プッシング法が行われてきましたが、訓練後に過緊張発声を生じる場合があるため積極的に行われなくなりました。最近では、声門閉鎖不全に対してVocal Function Exercise（以下、VFE）が積極的に行われており、VFEの原理は、MTPSSEにも用いられています。今回は、声門閉鎖不全に対する新たな音声治療手技であるVFEを中心にご紹介いたします。

日時

2023年

5月31日（水）19：00-20：00

開催

方法

Zoom
ウェビナー

定員：300名

※申し込み先着順で、定員になり次第
締め切らせていただきます

講師

兒玉 成博 先生

参加

費用

日本ディサースリア臨床研究会 会員：無料
※非会員の方は入会後にお申し込みください

参加

申込

申込受付開始：4月上旬～

受付方法についてはあらためてご連絡いたします。

（締切5月22日）

お問い合わせ

日本ディサースリア臨床研究会ミニレクチャー実行委員会
E-mail：koho@dysarthrias.com